

松戸市立総合医療センターで異所性精巣に対して手術を受けた患者さんおよび御家族の方へ

研究課題

「小児異所性精巣の臨床像の把握」

この研究は通常の診療で得られた記録を使って行われます。研究結果は論文及び学会で発表されることがありますが、個人を特定されるような情報は公表しません。

1. 研究目的

停留精巣として扱われている患者さんの中に本来の精巣下降の経路から外れた位置に精巣導帯が付着している異所性精巣があります。これらの症例は日常よく見る停留精巣とは臨床的な経過や、機能予後が違う可能性があります。

そこで、この研究では異所性精巣の患者さんの精巣について精巣導帯の付着位置や精巣の成長障害の有無などについて検討したいと考えております。

2. 対象及び方法

対象：2013年4月1日～2024年12月31日までに診断、入院、手術を受けられた異所性精巣の患者さん

方法：後方視的に診療録を参照

3. 調査期間

調査期間：2013年4月1日～2024年12月31日

研究期間：2024年12月25日～2025年6月30日

4. 調査内容

基本情報

年齢、初診時主訴、手術時年齢

医学的情報

手術所見、精巣の大きさ、精巣導帯の付着位置、手術前後の精巣の大きさの変化

5. 情報の利用拒否

この研究の対象となる可能性のある方で診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせ下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究者

代表研究者：松浦 玄（松戸市立総合医療センター小児外科医師）

7. お問い合わせ先

この研究にお問い合わせがありましたら以下の連絡先までご連絡下さい。御希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

【紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

研究責任者：松浦 玄（松戸市立総合医療センター小児外科）

連絡先（TEL）：047-712-2511(代表・応対可能時間：平日 8 時 30 分～17 時)